

# 法学部

「法」を学ぶことは、  
「知的な大人」への第一歩。  
少人数講義とアクティブラーニングで法を学び、  
あなたはどんなフィールドにチャレンジしますか？





法学部  
3つのポリシー



### 学部長からのメッセージ



**法学部は、最も多彩な進路の可能性を持つ学部です。  
幅広い視野を身に付け、未来に羽ばたく準備をしてください。**

弁護士、検察官、公務員、教員、警察官、NPO、消防官、社会起業家、自動車ディーラー、商社マン…法学部卒業生の進路は多種多様です。皆さんの個性に合わせるため、3つのコースを設定し、3プログラム、1課程に加え、少人数の講義、ゼミを用意しました。充実した4年間を送り、地域からグローバルまで、自分が活躍したいフィールドを定めてください。

**麻妻 和人 教授** [ 刑事訴訟法 / 刑事法 ]

# 法学部 法律学科

## 3プログラム1課程

### 生まれ育った地域への貢献を目指す 地方公務員プログラム

「中心軸として法律を学ぶ」「政治、経済、社会の講義で国内外の状況を知り、地域の課題解決を目指す」「採用試験に備える」から成り立つプログラムです。

※それぞれのコースと同時履修可能

### 法と企業活動を学ぶ、起業も視野に 法とビジネスプログラム

「起業入門」の課題解決型学修を中心に置き、民法、商法、簿記論、会計学、経済学など企業活動と関わりの深い科目をパッケージにしました。

※それぞれのコースと同時履修可能

### 体育会系のクラブ活動をサポートするカリキュラム スポーツ法学プログラム

体育会系クラブ活動に所属する学生を対象として、部活動に支障をきたさない時間割を設定しています。

※それぞれのコースと同時履修可能

## 4年間の学び

### 公務員・法律専門職コース

#### 国や地方の公務員、あるいは法律を深く学び 弁護士や司法書士などの法律専門職を目指す

1年次から専門的法律(および政治・経済)をしっかりと学ぶコースです。公務員を目指す人には、基礎的な法律に加え、アクティブラーニング型授業を生かして国内外の課題を理解してもらうと同時に、採用試験に向けた指導を行います。また、弁護士や司法書士などの法律専門職を目指す人は、憲法、民法、刑法をはじめとする法律専門科目を中心に少人数講義で学びます。

### 警察官・消防官コース

#### 刑法や刑事訴訟法、消防や防災の基礎を 学びながら、採用試験の準備をする

警察官・消防官は、緊急時には体を張って、地域の人々の生命、安全、財産を守ることを使命としています。このコースは、①警察官・消防官として身に付けておくべき知識、②採用試験対策、の二つを軸に構成されています。①は、刑法や刑事訴訟法などの法律知識(警察官)、消防学や防災学(消防官)であり、②としては、数的処理、文章理解などを1年次から学びます。

### 企業ビジネスコース

#### 法律や政治の側面にも注目しながら、 経済・経営活動、起業、デジタル社会化を学ぶ

経済的な取引などのルールは、法律によって定められています。そのため企業活動を行う際には、経済的知識だけでは不十分で、法律の知識が不可欠です。このコースでは、法学部であることの特性を生かし、経済的諸知識を補いながら、商法、民法、租税法、簿記、労働法、登記法、著作権法などの法律を幅広く学びます。また国内外の経済、政治社会状況の知見を広げつつ、社会的起業、デジタル社会化にも関心を向けます。

## 1年次

## 2年次

法律専門科目の集中学習

憲法・民法・刑法を中心に  
法律の基礎体系を学習

教養プレテスト

キャリア教養講座Ⅰ期



### ①公務員

世界の動き、国内の課題について幅広く学ぶ

### ②法律専門職

憲民刑を引き続き学習しながら、  
商法、裁判法、行政法などを学習

キャリア教養講座Ⅱ期/Ⅲ期



防災治安の専門学・試験対策

### 治安・防災

ゼミで治安、防災上の課題を知る

教養プレテスト

キャリア教養講座Ⅰ期



### 治安・防災

刑法、刑事政策、消防学などを学習

ゼミで学外の施設見学、インターンシップ

キャリア教養講座Ⅱ期/Ⅲ期



企業人に必要な知識を習得

国際情勢、国内外の経済状況、地域が抱える課題などについて幅広い知識、情報を身に付ける。グループワーク等を通じてコミュニケーションスキルを磨く。ゼミなどを通じてプレゼンテーションの経験を積む。

1年次に得た知識、情報を専門学問として深める。引き続き、コミュニケーション力などの諸技能を磨き上げる。



3コース、3プログラム、1課程による学科編成。

一人ひとりが思い描く将来のキャリアプランに合わせた多様な学びを用意しています。

また、少人数の講義やゼミで、幅広い業界・業種で生かせる知識と実践力を養います。



### 免許取得だけに留まらず、教員採用試験を見据えた受験指導 教職課程

「中学校教諭1種免許(社会)」と「高等学校教諭1種免許(公民)」の取得を目指す学生を対象に、教員採用試験を見据えた受験指導を実施します。

※それぞれのコースと同時履修可能 ※別途、履修手続きなどが必要です。



## 3年次

### ①公務員

ゼミなどで行政課題について学び、自分達の企画提案を練る

### ②法律専門職

ゼミを軸に、深く学び、資格試験等に備える

地方公務員採用試験対策講座  
(論文対策・面接対策)



### 治安・防災

刑事訴訟法をはじめ、行政、刑事の専門ゼミで深く学ぶ

警察官・消防官採用試験対策講座  
(論文対策・面接対策)



## 4年次

### 早期卒業(3年次卒業)

3年次に卒業して大学院進学  
(本学法学研究科、他大法科大学院)

### 4年卒業

公務員試験、資格試験

法律専門職・各種資格試験

各自治体職員採用試験

警視庁・道府県警採用試験

各自治体消防官採用試験



## 卒業後の進路

- ▶ 国家公務員
- ▶ 地方公務員
- ▶ 裁判官
- ▶ 検察官
- ▶ 弁護士
- ▶ 司法書士
- ▶ 行政書士
- ▶ 法律関連事務所職員など



- ▶ 警察官
- ▶ 消防官
- ▶ 刑務官
- ▶ 海上保安官
- ▶ 皇宮護衛官
- ▶ 自衛官 など



## 大学院

### 法学研究科

多岐にわたる法律の領域を幅広い視点から見つめ、国際的な視野に立つ教育と研究を展開するため、法学部に特化した専攻を設置しました。細分化された枠組みにとらわれることなく、自主的に授業科目を選択できるなど、興味・関心のある分野を極めることができます。

### 法律学専攻 (修士課程2年間)

公法学研究分野、刑事法学研究分野、民事法学研究分野、基礎法・比較法学研究分野の4つの研究分野を設置。内外の研究機関との連携を強化して、教育と研究の進展を図ります。

### 法律学専攻 (博士後期課程3年間)

大学院法学研究科修士課程における法学研究教育を基礎とし、日本の将来の法学および法実務のより高度な発展を支えることができる研究者、高度の専門的職業人を養成します。

### 就職活動

関心をもつ事柄について、ゼミなどで他の学生と議論しながら深く探求する。またインターシップ、業界研究、ES(エントリーシート)添削などを通じて、一歩ずつ就職活動を進める。

就職活動等を通じ、また将来と関係の深い専門領域を学びつつ、社会に出て働く気構えを整えてゆく。



- ▶ 金融関連企業
- ▶ 保険関連企業
- ▶ 不動産関連企業
- ▶ 各種団体・NPO・NGO職員
- ▶ 社会保険労務士
- ▶ 土地家屋調査士
- ▶ 不動産鑑定士
- ▶ 宅地建物取引士
- ▶ 民間企業法務部 など

法学部

# 法律学科

少人数制の授業で法を学び、  
地域社会や企業など幅広い分野で  
活躍できる人材を輩出



社会にはさまざまな立場や意見が存在します。お互いの主張がすれ違う場面で求められるのは、  
多角的な視点に裏付けられた、公平・公正な感覚と論理的な思考力・判断力。

法学部では、教員と学生のコミュニケーションを密にすることに重点を置き、  
議論を通して法的な思考プロセスを育成していきます。

また、1年次から演習(ゼミ)科目を履修し、目指す進路に応じたコースやプログラムごとに専門性を高めていきます。

## 学びのステップ

1年次

### 「法律」の基礎を押さえて大学生活の基本を学ぶ

憲法、民法、刑法など、大学に入って初めて学ぶ法律専門科目についても、基礎から学習することができます。加えて、コースやプログラムごとに入門演習や基礎演習を通じて、読解力や分析力などのベースとなる知識やスキルを身に付けます。

2年次

### 実践的学習を通じて身に付けた基礎力を活用

1年次に身に付けた基礎力を、よりレベルの高いものにするためにコースやプログラムごとに実践的な学習を行います。社会が抱えている課題、実際に起こった事件など、身近なテーマを題材に、それらを解決するための考え方をトレーニングします。

3年次

### コースやプログラムごとに専門性の高い学習を実施

それぞれの専門分野に分かれて、その知識を深めていきます。公務員試験や資格試験などを見据えた科目も用意し、法的思考を磨くと同時に、将来に向けて学習を進めていきます。

4年次

### それぞれの進路に応じてスキルアップ

4年次の法律演習では、各自専門分野の成果をまとめ、学びの集大成とします。法律演習以外にも、自分が目指す進路に応じた専門科目を履修し、スキルアップを目指すことも可能です。

授業内容(カリキュラム)についてはこちらをご覧ください。



## 在学生メッセージ



## 自分のペースで法律の知識を深めながら、 将来の可能性を広げられる環境。

将来は地方公務員になりたいと考えています。法律学科の授業では法律に関する専門的な内容を学ぶため、難しく感じることもありますが先生方には気軽に質問できますし優しく丁寧に教えてくれます。尊敬できる先生ばかりです。法律関係以外にも幅広い知識を身につけられる環境が整っています。私は「異文化の科学」という英語村の先生が自身の出身国の文化について教えてくれる授業が好きです。苦手だった英語を進んで学ぶようになりました。地方公務員の採用試験にむけた対策にも取り組みながら、充実した大学生活が送れています。

法学部 法律学科 1年  
藤沼 真椰

## 1day Schedule

05:00	10:00	12:00	15:00	18:00	24:00
起床	授業	昼食	授業	帰宅	就寝
午前中から授業が始まることが多いため、毎日少し早めに起きることを心がけている。余裕をもって1日をスタートする。	授業の開始時間よりも早めに学校に到着。その日の授業の予習や、これまでの復習を行い、しっかりと理解できるように準備。	たまに大学の食堂を利用することもあるが、昼食はお弁当を持ってきて食べることがほとんど。	専門科目の授業で先生に教わったことを後から自分で復習できるようにしておくことが大切。しっかりと集中してメモを取る。	家に帰ってきてからご飯を食べ、次の日の授業の準備をしたらリラックスしてのんびりとした時間を過ごす。	次の日の授業のことや明日1日をどう過ごすかなど、頭の中で整理しながら就寝。

## 法律学科 Q&A

**Q** 法律の勉強は難しそうですが、授業についていけますか？

**A** 予備知識がなくても心配する必要はありません。1年次には法学入門ゼミをはじめとした少人数制の授業を通して、法律の基礎知識や法的な考え方を基本から学習します。法律の基礎知識を身につけることもさることながら、社会の出来事に関心を持つことが重要です。

**Q** 法律の勉強は民間企業の就職にも対応していますか？

**A** 就職実績(P.33)で紹介しているように、多くの先輩が民間企業に就職しています。特に、法令や企業倫理の順守を意味する「企業コンプライアンス」の徹底から、この点についての知識を持った法学部出身者は企業にとって有用な人材と言えます。

**Q** 公務員になるためにどんなサポートがありますか？

**A** 基礎固めを目的とした「キャリア教養講座」(1年次後期～2年次後期)、1年間を通して開講される「公務員採用試験対策講座」(3年次)があります。そのほか、マンツーマンで指導する学習支援組織「ピアツァム」を設置し、学生のニーズに応じたサポート体制を整えています。

## 学科長からのメッセージ



### 社会というフィールドで活躍するための学びがここにあります。

大学での豊かな出会いと会話、考え抜いて発した言葉が、皆さんの将来を形づくりま。だからこそ、法律学科では、学生同士や教員とのコミュニケーションを密に授業を展開し、さまざまな学びを得られる場を提供します。「法律」だからといって、身構える必要はありません。対象は、政治・経済から若者文化に至るまで多種多様です。法律学科での学びのなかで、職業選択、社会人に必要な価値意識や論理的思考力を身に付けてほしいです。

谷脇 真渡 教授 [ 刑法 ]